

# 第2回 旧新豎町小学校跡地整備基本構想検討懇話会

日時:令和7年8月19日(火) 15:30～

場所:金沢市役所第二本庁舎 3階2301会議室

## 次第

1. 開 会

2. 議 事

(1)事務局からの資料説明

(2)意見交換

3. 閉 会

委員名簿

(敬称略)

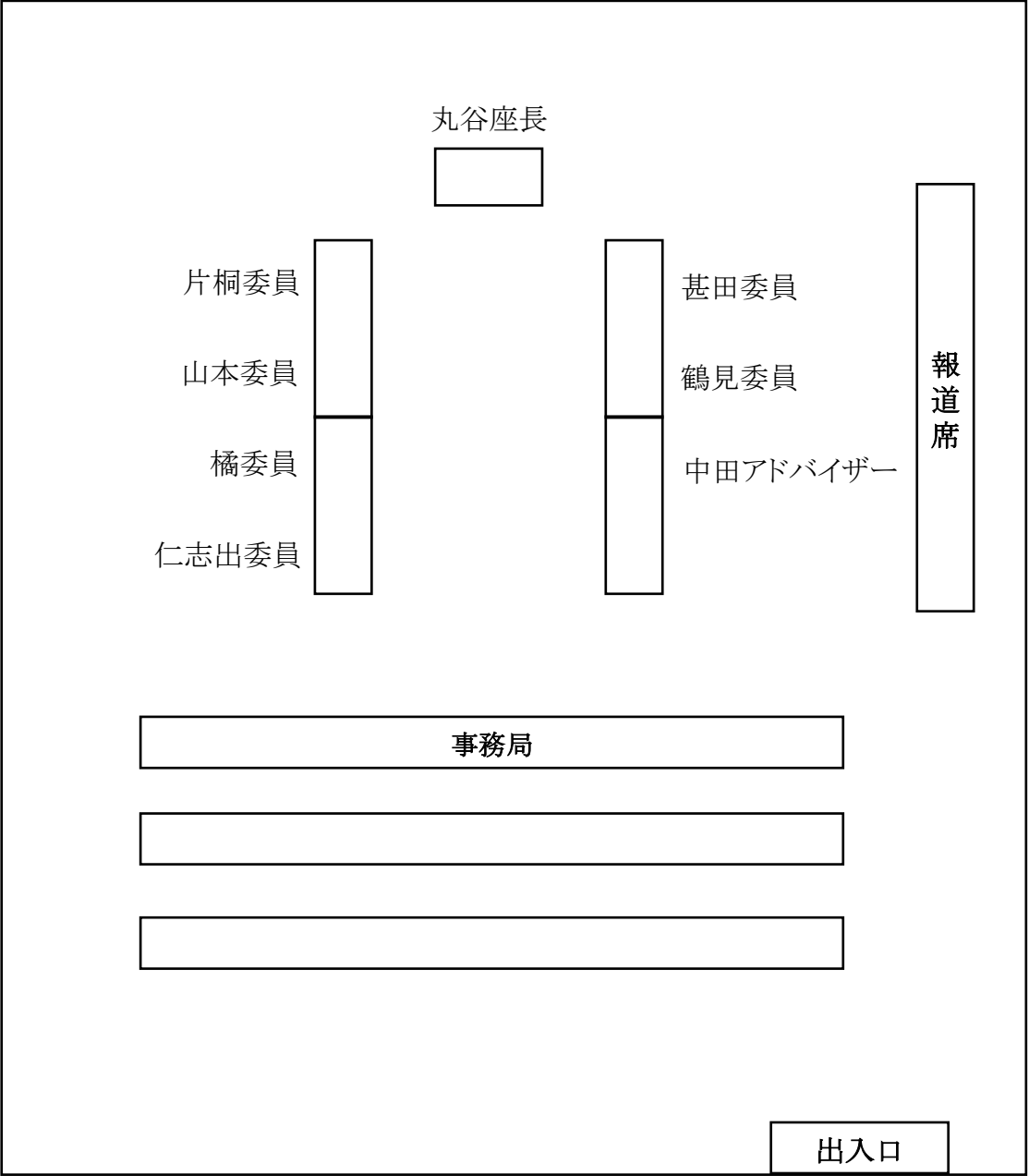
氏名	団体・役職	
丸 谷 耕 太	金沢大学融合研究域融合科学系 准教授	
片 桐 由希子	金沢工業大学工学部 准教授	
山 本 修	公益社団法人大学コンソーシアム石川 事務局長	
橘 泰 至	協働をすすめる市民会議 委員	
仁志出 憲 聖	株式会社ガクトラボ 代表取締役	
甚 田 和 幸	新竪町地区町会連合会 会長	
鶴 見 あゆみ	新竪町公民館 副館長	
稲 垣 早 紀	未来へつなぐ金沢行動会議 委員	欠席

アドバイザー

中 田 明 秀	市民活動サポートセンター チーフコーディネーター
---------	--------------------------

事務局 都市政策局企画調整課

座席図



# 第2回旧新豎町小学校跡地 整備基本構想検討懇話会

令和7年8月19日  
金沢市



1. 第1回会議の主な意見
2. 大学へのヒアリングについて
3. 整備基本構想骨子案
4. 今後の具体的検討における課題・留意点
5. 第2回会議における意見交換の論点
6. 今後のスケジュール

参考 これまでの地元意見交換会での主な意見

## 多様な主体の活動

- 大学サテライト機能については、各大学等の意見も聞いたうえで必要な機能を検討すべき
- 学生をまちなかに呼び込むには、ただ授業を受けるためだけではなく、来る目的をつくり出すことが必要
- 授業でフィールドワークをするときに、まちなかに拠点があるとやりやすい
- 大学に限らず高校や専門学校等との連携も視野に入れて検討できるのではないか
- 地域では商店街の空き店舗や高齢化が課題となっており、空き店舗での学生のチャレンジショップや、リハビリなどを学ぶ学生との連携も考えられるのではないか
- 学生や地域など多様な主体の連携を創出するコーディネート機能が必要

## 幅広い世代の交流

- 学生だけでなく、お年寄りや子どもにとっても居場所になり、多世代がつながりを持てるような場所になってほしい
- 小さな子どもだけでなく、中高生が学校や家にいづらくなった時の居場所になれるとよい
- 地域のイベント等でも使えるような屋内外の交流スペースが必要
- 子どもの遊び場は地域の理解や協力が大切であり、地域とともにつくっていけるとよい

## 地域の安全安心

- ・ 発災時の避難動線として、前面の歩道も商店街も狭いため、体育館を解体して動線を確保し、新たな施設に避難所機能を持たせてほしい

## その他

- ・ 学生に住んでもらうという視点も必要
- ・ 大人が担保しながらも運営側に学生が入るような仕組みもよいのでは
- ・ 駐車場があれば利便性は高まる
- ・ 時代に合わせて中身も変化できるようなプログラムなど、持続可能な仕組みが必要
- ・ 建物自体を魅力的なものにすることで、本多町歴史文化ゾーンと寺町台をつなぐ回遊性の向上につながるのではないか
- ・ 施設の1階に小規模店舗を入れるなど、新豎町商店街と相乗効果により賑わいを創出する視点も必要
- ・ 多様な人々が学生を通してどのようにつながりを持っていくのかを考えると、必要な機能や想定される活動が見えてくるのではないかと
- ・ 公民館も新たな施設の中に入れてほしい

### (1) 実施概要

大学サテライト機能に関して、大学側のニーズや新たな施設で想定できる活動等について市内及び近郊5大学の地域連携部門等の担当者ヒアリングを実施（6月下旬～7月上旬）

### (2) ヒアリング結果（主な意見）

#### ニーズ

- 近年の傾向として地域課題解決型のプログラムや学部が増えており、大学が地域とつながりを持てる拠点があるとよい。
- 課題を抱える地域の方から、どの大学に相談してよいかわからないという声も聞く。地域と大学をつなぐコーディネーターがいるとよい。

#### 活動

- まちなかでのフィールドワーク、地域と連携した社会実験
- 社会人向けリカレント（学び直し）教育を含めた公開講座、夏休み等の子ども向け教室
- 運動系、芸術系の学生が主体となった子ども～中高生向けの教室
- 小・中規模（100人程度以下）の学会や研究会

#### その他 意見

- 学生のまち市民交流館が学生の主体的な活動の拠点であるのに対し、旧新豎町小学校跡地はよりアカデミックな学びの拠点となってほしい。

## (1) 施設の基本的な考え方・コンセプト

学生を中心に多様な人々が集い、学びと共創を創出する交流拠点施設

## (2) 役割

### 大学等と地域との連携による学びの振興・発展

---

- 大学等が地域社会とつながりを持ち、あらゆる人に学びが提供されるとともに、地域課題の解決に向けた連携した取り組みにより地域社会の振興・発展に寄与する。

### 学生を中心に、幅広い世代の交流の促進

---

- 学生を中心として、子どもや中高生、大人まで幅広い世代がつながりをもつとともに、多様な人々が集い、地域やまち全体に賑わいを波及させる。

### 多様な主体の活動と、相互の連携の促進

---

- 大学等だけでなく、市民団体等多様な主体の活動を支援、促進するとともに、相互の連携による相乗効果を創出する。

### 地域の安全安心の確保

---

- 大規模災害時にも避難可能な拠点避難所としての機能を確保する。

## (3) 必要な機能

### 施設の核となる機能

教育・実践機能

交流機能

### 補完する機能

コーディネート機能

防災機能

- ・ 大学等による学びの提供や、地域課題解決に向けた取り組みを行う

### ソフト（活動）例

- ・ まちなかフィールドワーク
- ・ 地域と連携した社会実験
- ・ 地域課題解決に向けた取り組み
- ・ 市民向け公開講座
- ・ 学会、研究会

### ハード（空間）例

- ・ 大小の講義室
- ・ ミーティングスペース
- ・ 通信環境

## (3) 必要な機能

### 施設の核となる機能

教育・実践機能

交流機能

### 補完する機能

コーディネート機能

防災機能

- ・ 学生が中心となり、子どもや中高生が居場所と感じられる場を創出する
- ・ 地域だけでなく、多様な人、幅広い世代が交流する場を創出する

### ソフト（活動）例

- ・ 子どもの自由な遊び
- ・ 中高生の居場所
- ・ 学生による子ども向け教室
- ・ 地域の交流行事

### ハード（空間）例

- ・ 屋内外の交流空間
- ・ 誰もが居心地よく滞留できる空間

#### (3) 必要な機能

##### 施設の核となる機能

教育・実践機能

交流機能

##### 補完する機能

コーディネート機能

防災機能

- ・ 多様な団体が取り組む地域課題解決に向けた活動を支援する
- ・ 地域、大学等、市民活動団体のニーズとシーズを集約し、マッチングする

##### ソフト（活動）例

- ・ 地域課題解決の支援
- ・ 地域、大学等、市民活動団体のマッチング

##### ハード（空間）例

- ・ 活動支援窓口
- ・ マッチング支援窓口

#### (3) 必要な機能

##### 施設の核となる機能

教育・実践機能

交流機能

##### 補完する機能

コーディネート機能

防災機能

- ・ 浸水想定区域であることを踏まえ、大規模災害時にも避難できる拠点避難所

##### ソフト（活動）例

- ・ 安全安心な避難行動

##### ハード（空間）例

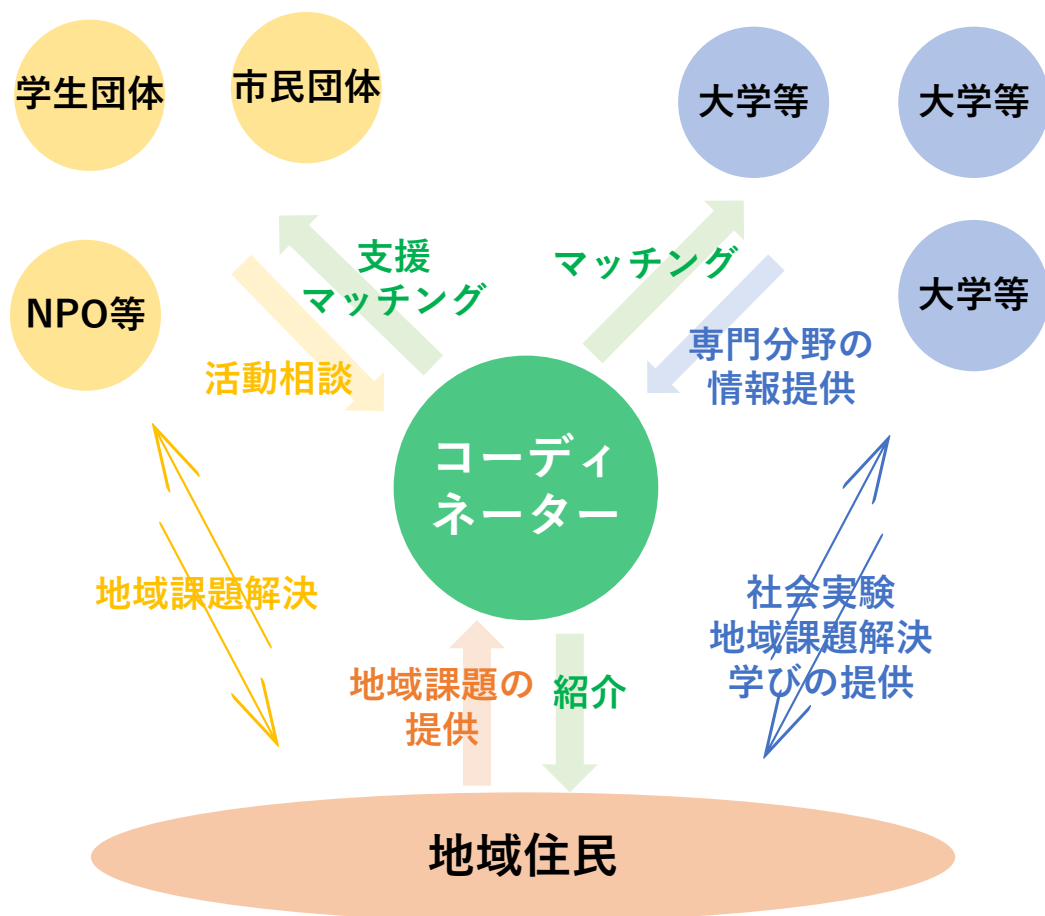
- ・ 大人数を収容でき、浸水時  
も避難可能な床高の空間
- ・ マンホールトイレ
- ・ 防災備蓄倉庫

## (4) 骨子案の全体

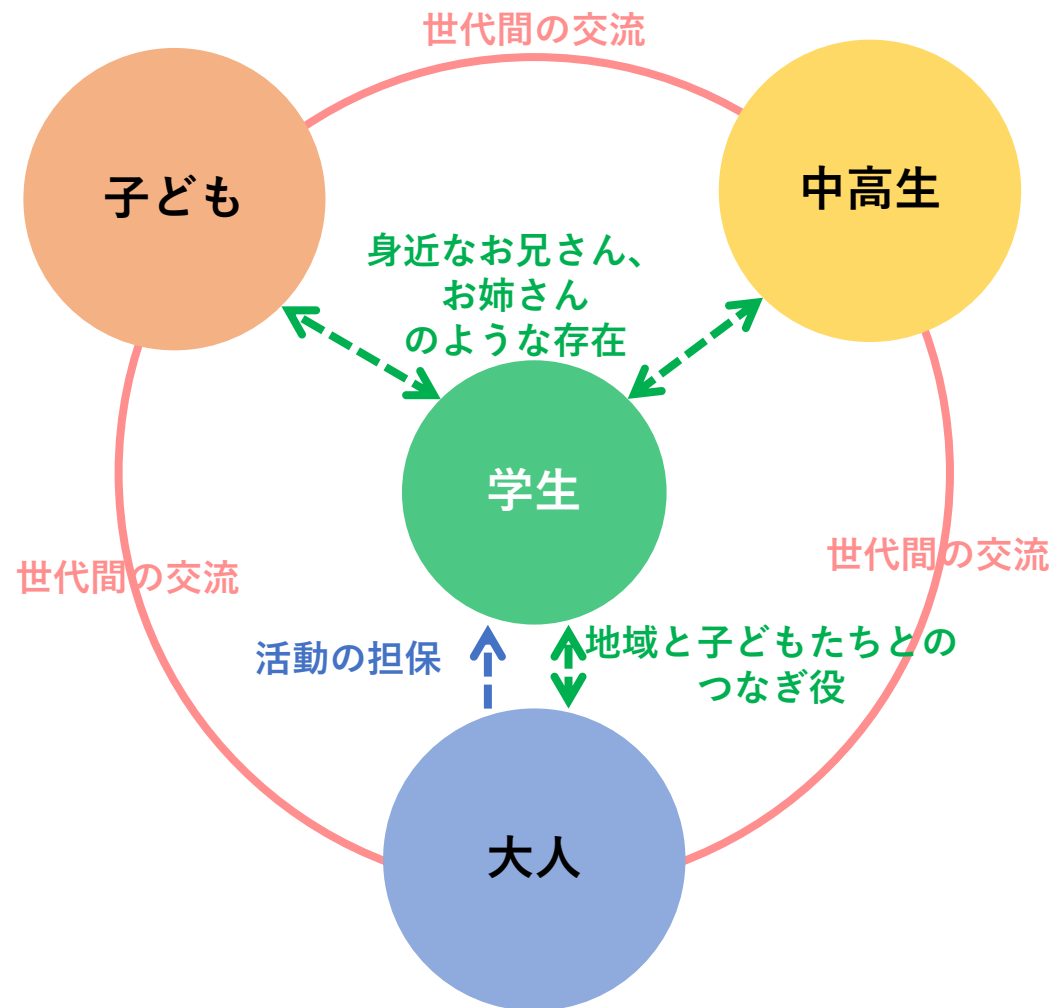


#### (5) 交流拠点施設で生まれるつながりのイメージ

地域、大学など多様な主体のつながり



幅広い世代のつながり



### (1) 施設整備について

- 防災機能や各機能に必要な面積を踏まえて体育館の取り扱い及び歩道改善の方針を検討
- 周辺との回遊性にも寄与する敷地内の配置計画を策定
- 魅力的かつ効率的な施設建設や民間活力等の導入可能性を検討

### (2) 運営について

- 学生が運営にも携わる仕組みの構築など、学生が継続的に訪れる仕掛けを検討
- 効率的で持続可能な運営や民間活力等の導入可能性を検討

- 骨子案に加えるべき視点、役割、機能
- 今後の具体的な検討における課題・留意点の補足事項

など

第1回会議（5/29）	現状と課題の整理
-------------	----------

---

第2回会議（本日）	基本構想の骨子案
-----------	----------

---

第3回会議	基本構想案とりまとめ
-------	------------

---

年度内	基本構想策定
-----	--------

## ■令和5年度意見交換会（11/27）

- ・ 新豎町には公園がないため、子どもが遊べる場所がほしい。
- ・ この場所は若い世代をはじめ、属性が異なる多様な人が交わる場所である。
- ・ 浸水想定区域のため、拠点避難所を現体育館から移してほしい。
- ・ 公民館との接続や併設も視野に入れてほしい。
- ・ 前面歩道が狭く、人の往来がしづらい。

## ■令和6年度意見交換会（8/30,11/20）

- ・ 子どもが歩いて行ける場所に、安全に遊べる場所がほしい。
- ・ 子どもが遊んでいる間に親が買い物をするなど親子が使いやすい場所になってほしい。
- ・ 子どもから高齢者まで多様な人が交流できる空間があるとよい。
- ・ 歩行空間の改善やエレベーターの設置など高齢者も安心して使えるようにしてほしい。
- ・ 地元の人も気軽に使える場所になってほしい。
- ・ 商業面よりも、住む人にとってよりよいものになってほしい。
- ・ 住宅密集地のため、体育館を解体したとしても避難所となる空間は確保してほしい。
- ・ 周辺道路の交通渋滞が悪化しないよう配慮してほしい。
- ・ 社会体育大会等の行事ができる空間や駐車場の設置を含めて検討してほしい。
- ・ 金沢市の施政方針、施策として何が必要なのかを示してほしい。